

礼文検定

花の浮島、恵みの海。水平線の彼方にサハリンを望み、古代から交差した文化に思いを馳せる。日本最北端の離島・礼文島を学ぼう。

エリア紹介

日本の最北端の有人離島・礼文島は、北海道北端の稚内より西方59kmの日本海上に位置し、その東南には、幅約8kmの礼文水道を隔てて利尻島と向き合っています。

利尻礼文サロベツ国立公園の中でも、夏には約300種の高山植物が咲き乱れる風光明媚な花の島として知られ、ホッケ、ウニ、昆布など豊かな自然と恵まれた環境で育まれた海の幸も訪れる人々を魅了します。

また礼文島は太古から縄文人、海での漁に特化した暮らしぶりだったオホーツク人やアイヌの人々が暮らし、中世以降は和人の「場所請負制」を通じてニシン漁や交易の拠点として栄えた歴史もあります。遺跡も多い礼文島は北方の交流史が息づく島でもあります。



検定の流れ



1

事前学習をしましょう

学習のための参考文献、参考動画は本PDF内に掲載しています。



2

検定サイトで必要項目を入力

学習が終了したら、検定サイトにて必要項目（氏名、メールアドレスなど）を入力後、検定に進んでください。



3

検定スタート！

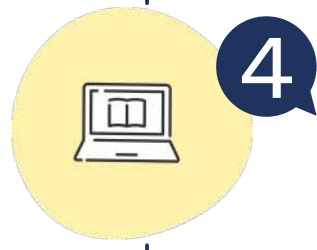
設問は30問で3択式です。

正解にチェックを入力して設問に答えます。

最後に、検定の感想やご意見を記入し、送信してください。

※途中で保存することも可能です。

難易度は3段階で☆が初級、☆☆が中級、☆☆☆が上級です。



4

送信後すぐに登録したメールアドレスに
受講完了メールが届きます。



5

結果メール受信

数日後、登録したメールアドレスに結果が届きます。

25問以上正解の方には

ボーダーツーリズム礼文検定合格証バッジが
同時に届きます。



学習内容

参考文献

1. ブックレット・ポードーズ（北海道大学出版会）

日本でのポードースタディーズ（境界・国境研究）の振興を目的として設立された民間研究機関である非営利活動法人・国境地域研究センターが毎年刊行しています。日本の境界問題・境界地域にのみならず世界のポードースタディーズについて学ぶことができます。

すでに完売のブックレットもありますのでご了承ください。



web site <https://www.hup.gr.jp/categories/4269315>

2. ポードーツーリズムー観光で地域をつくるー（北海道大学出版会）

国境は行き止まりではない。国境や境界地域の暗いイメージをどう打ち破るか。

対馬・釜山、稚内・サハリン、八重山・台湾……。

国境地域を見て、感じて、学ぶことがツーリズムになる。

国境や境界を資源ととらえ、観光で地域の発展や振興を展望する、境界研究者たちの試み。（北海道大学出版会ホームページより）



web site <https://www.hup.gr.jp/items/65002283>

3. ポードーツーリズムの記録 1997-2022 ー 国境に立って、感じて、撮った(北海道大学出版会)

日本でただ一人のポードーカメラマン（国境写真家）である

齊藤マサヨシ氏の写真集です。

美しい画像を見ながら国境、ポードーツーリズムを学ぶことができます。



web site <https://www.hup.gr.jp/items/73060449>

4. 「国境」で読み解く日本史（光文社）

国境について日本史をさかのぼって読み解き、現代の国境や領土をめぐる国際問題の理解も進みます。



web site <https://books.kobunsha.com/book/b10128332.html>

学習内容

参考ホームページ

1. 礼文町役場ホームページ

web site <https://www.town.rebun.hokkaido.jp/>

2. 礼文島観光情報(礼文島観光協会)ホームページ

web site <https://www.rebun-island.jp/>

3. 稚内・利尻・礼文観光WEBサイト(きた・北海道DMO)

web site <https://www.north-hokkaido.com/>

4. 境界地域研究ネットワーク JAPAN (JIBSN) ホームページ

web site <http://borderlands.or.jp/jibsn/>

* ホームページ内の「歩みと取組」には2019年度の年次セミナー「JIBSN礼文セミナー2019」のレポートが掲載されています。

5. ボーダーツーリズム推進協議会公式サイト

web site <https://www.border-tourism.com/>

検定に挑戦しましょう！

礼文検定

